

平成23年度
薬剤師として身につけておきたい
～高齢者支援の実践に必要な知識と技術～
主催：慶應義塾大学薬学部

受講者を40名募集いたします。すべて受講された方には修了証を授与いたします。

＜日時＞6/19、6/26、7/10、7/24、8/7、12/18、1/15、1/29、2/26、3/11
(時間帯は各日12:00～18:00)

＜会場＞慶應義塾大学芝共立キャンパス

(東京都港区芝公園1-5-30 電話/FAX:03-5473-0740)

＜受講料＞ 無料

＜応募資格＞勤務薬剤師であること。**全ての日程に参加可能な方。**

一つの施設から多数の応募があった場合は、施設で1名とさせていただきます。

講義形式		実習形式
6/19(日)	高齢者を取り巻く制度 大木一正(東京都薬剤師会常務理事) 福島紀子(慶應義塾大学薬学部教授)	車いす・高齢者疑似・介護体験 関由美子(理学療法士)
6/26(日)	高齢者医療と薬剤師 賀勢泰子(久仁会 鳴門山上病院薬剤部長)	嚥下体験・口腔ケア・衛生用品(おむつ等)の実際 介護福祉士
7/10(日)	認知症の基礎知識/認知症のケア・治療 繁田雅弘(首都大学東京大学院 学部長・研究科長)	認知症そのこころの世界 NPO法人 アビリティクラブ たすけあい
7/24(日)	加齢に伴う薬物動態の変化 菅野 疊(どんぐり工房)	医療機器・医療材料① (株)テルモ (HOT・自己血糖測定・パルスオキシメーター等)
8/7(日)	救急法基礎講習会	
12/18(日)	がん性疼痛の管理	
1/15(日)	高齢者の薬物治療の留意点 川添哲嗣(くろしお薬局代表取締役)	バイタルサインの取り方・見方 鈴木孝(日本大学薬学部臨床医学教授)
1/29(日)	輸液・経管栄養による栄養管理・簡易懸濁法 倉田なおみ(昭和大学薬学部准教授)	経管栄養・簡易懸濁法 倉田なおみ 医療機器・医療材料② (輸液・腹膜透析) (株)テルモ
2/26(日)	褥瘡の薬物治療の知識と技術 古田勝経(国立長寿医療センター副薬剤部長)	
3/11(日)	高齢者ケアに関わる薬剤師の実際 畠中岳(すばるコーポレーション常務取締役) 沼田久美子(東京女子医科大学在宅医療支援・推進室医師)	

【申し込み】カリキュラム内容について変更する場合があります。

①氏名 ②勤務先名 ③勤務先住所 ④年齢 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦E-mail・FAX番号
⑧志望動機及び目的(600字以内)を明記してFAX(03-5473-0740)又はE-mail(geriatric@pha.keio.ac.jp)までご連絡下さい。

【締め切り日】5月23日(月) 提出された資料より選考させていただきます。

後日、結果をお知らせ致します。受講生になられた方に研修の詳細を送付致します。

【お問い合わせ・詳細は】

慶應義塾大学薬学部社会薬学講座 電話/fax: 03-5473-0740 E-mail: geriatric@pha.keio.ac.jp

共催: 東京都薬剤師会 エーザイ株式会社